

第 5 回 日中韓賢人会議出席者の主な提言内容

(2010 年4月19日、奈良県新公会堂)

【金融・財政・経済統合】

- ▽アジア経済統合の具体的な取り組みについて3カ国共同事務局を設置
- ▽日中韓FTAの早期締結へ研究を加速
- ▽米ロを含むアジアの経済協力機構の創設
- ▽チェンマイ・イニシアチブを拡大し、東アジアの外貨準備の一部を共同運用
- ▽東・東南アジアのインフラ整備へ基金を創設
- ▽環境やエネルギーなどの分野を手始めに3カ国共通の工業規格を制定
- ▽地域で資源を共同備蓄、融通する枠組みづくり
- ▽アジア債券市場の具体的な実効目標を設定

【環境・エネルギー】

- ▽環境対策と経済成長を両立させる戦略で政府間の政策協調(グリーン・グロース・イニシアチブ)
- ▽3カ国間で具体的な技術協力・移転を促進
 - 1) エネルギー効率の向上
 - 2) クリーン・エネルギー関連
 - ・スマートグリッドの共同実証実験
 - ・次世代原子炉や原子力発電所の維持管理などの専門家の教育・育成
 - ・石炭火力の高度化技術(クリーン・コール・テクノロジー)の共同開発
 - ・新エネルギー自動車、次世代モビリティ
 - ・二次電池、バッテリーの開発
 - 3) 環境・エネルギー技術や基準認証での規格の標準化での協力推進
 - 4) エコアイランドの推進
 - 5) 環境汚染全般、特に黄砂や水資源対策における協力推進
 - 6) 3カ国の大学、研究所、企業などが共同で取り組む革新的なクリーン・エネルギー開発案件の支援へ基金を創設
- ▽環境や高齢化など諸課題の解決を目指す「プラチナ社会」構想を共同で推進

【文化・教育・民間交流】

- ▽3カ国での受講を義務付ける共通単位制の「東アジア経営大学院」設立
- ▽無責任なウソや民族感情を傷つける表現や誤報をただすため3カ国が共同運営するサイトを開設
- ▽3カ国が共同で使う必須漢字 500 字を選んで教育
- ▽共同漢字を選定する特別の専門委員会を開設
- ▽東洋の精神講座などを共同で主催
- ▽3カ国持ち回りの文化博覧会の開催